## エ 施策の評価指標

## [基盤 (ストラクチャー)]

,				
指標名	現状	目標		
脳梗塞に対する血栓回収療法の実施 可能な医療機関数	31機関 (令和3年度)	(モニタリング指標**)		
脳梗塞に対する t-PA による血栓溶解療法の実施可能な医療機関数	4 4 機関 (令和 3 年度)	(モニタリング指標*)		
脳卒中患者にリハビリテーションを 提供している医療機関数	191機関 (令和3年度)	(モニタリング指標*)		
在宅患者訪問診療実施診療所数·病 院数	758箇所 (令和4年度)	785箇所 (令和8年度)		
機能強化型訪問看護ステーション数	3 4 箇所 (令和 5 年度)	42箇所 (令和8年度)		
脳卒中の診療を行う病院における地 域医療連携パス*(脳卒中)導入率	34.6% (平成5年8月)	増加 (令和11年度)		

## 〔過程(プロセス)〕

指標名	現状	目標
20歳以上の者の1日当たりの食塩摂取量	男性 10.9g 女性 9.4g (平成27年度)	男性 7.5 g 女性 6.5 g (令和11年度)
運動習慣者の割合	20~64歳   男性 29.7%   女性 25.7%   65歳以上   男性 43.9%   女性 40.1%   (令和元年度)	増加 (令和11年度)
20 歳以上の者の喫煙率	男性 21.9% 女性 6.9% (令和3年度)	男性 12.0% 女性 5.0% (令和11年度)
特定健康診査・特定保健指 導の実施率	健康診査 55.8% 保健指導 22.7% (令和3年度)	健康診査 70% 保健指導 45% (令和11年度)
脳血管疾患における搬送困 難事例の割合	18.1% (令和3年)	減少 (令和11年)
高血圧の改善 (収縮期血圧の平均値の低 下、内服加療中の者を含む、 40歳以上)	男性127.6mmHg 女性123.1mmHg (令和2年度)	ベースライン値 から低下 (令和11年度)

指標名	現状	目標
脂質異常症の減少 (LDL-c160 mg/dl以上の 者、内服加療中の者を含む、 40歳以上)	男性 14.6% 女性 14.5% (令和2年度)	ベースライン値 から減少 (令和11年度)
メタボリックシンドローム の該当者及び予備群の減少	男性632,670人 女性192,522人 (令和3年度)	減少 (令和11年度)
脳梗塞に対する血栓回収療 法の実施件数	757件 (令和3年度)	(モニタリング指標*)
脳梗塞に対する t-pa による血栓溶解療法の実施件数	702件 (令和3年度)	(モニタリング指標*)
回復期リハビリテーション 病棟における実績指数	48.0 (令和4年7月)	増加 (令和11年)
入退院支援実施件数	148,726件 (令和4年度)	185,273件 (令和8年度)
受療率(人口10万人対) (脳血管疾患)	123 (令和2年)	減少 (令和11年)

## 〔成果 (アウトカム)〕

指標名	現状	目標
脳血管疾患に係る現場活動 時間(現場到着~現場出発)	21.9分 (令和3年)	短縮 (令和11年)
脳血管疾患に係る平均搬送 時間(現場出発〜医療機関 到着)	15.8分(令和3年)	短縮 (令和11年)
健康寿命の延伸	男性 72.61年 女性 75.71年 (令和元年)	男性 74年 女性 76.8年 (令和11年)
脳血管疾患に係る救急活動 時間(救急隊覚知~病院収 容)	47.5分 (令和3年)	短縮 (令和11年)
脳血管疾患の年齢調整死亡 率の減少(10万人当たり)	男性 91.2 女性 55.5 (令和2年)	減少 (令和11年)
在宅等の生活の場に復帰し た患者の割合(脳血管疾患)	53.2%(令和2年)	増加 (令和11年)

※モニタリング指標:ロジックモデルに位置づけ、目標を設定しない指標 脳血管疾患の患者数の推移などを把握し、千葉県循環器病対策推進協議会等の意見を踏ま

えながら、評価を行う。